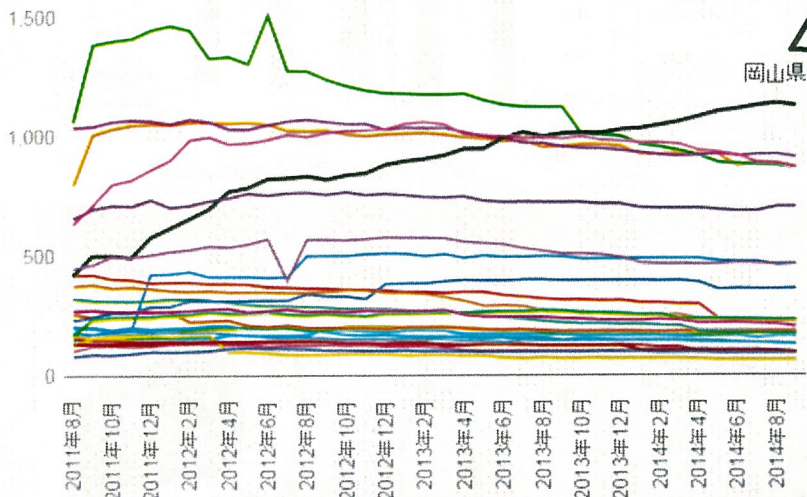


平成26年度「岡山県移住者実態調査」(岡山理科大学HPより)

2016年2月議会 資料 P.1
日本共産党岡山市議団
代表質問 (田中のぞみ)

資料① 西日本各府県の避難者数の推移

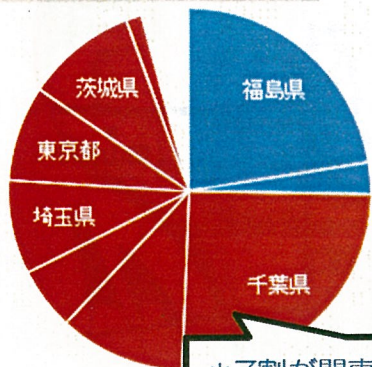
出典 復興庁「全国の避難者等の数」



*今も岡山のみ増えている

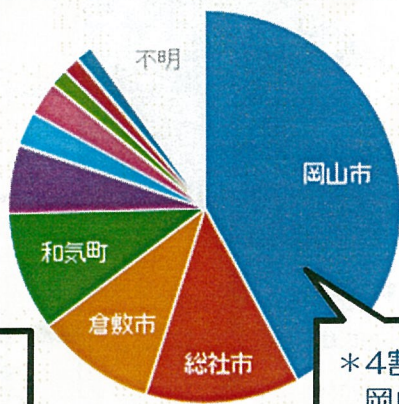
*二重生活により、6割は一ヶ月の生活費が母子世帯の平均以下

資料② 移住前の居住地



*7割が関東からの移住
*罹災証明なし

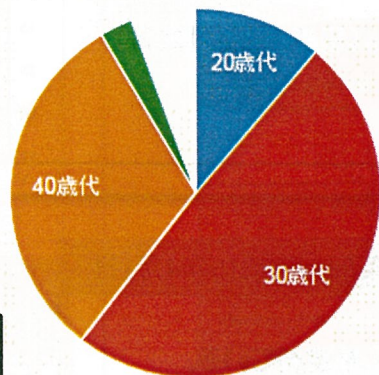
資料③ 岡山県内避難者の居住地



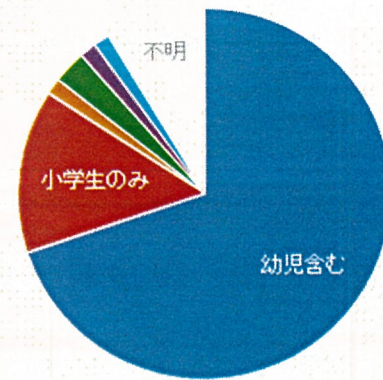
*4割は岡山市

資料④ 岡山県内避難者の生活状況

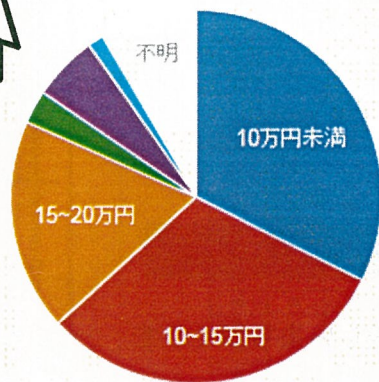
本人(母)の年齢



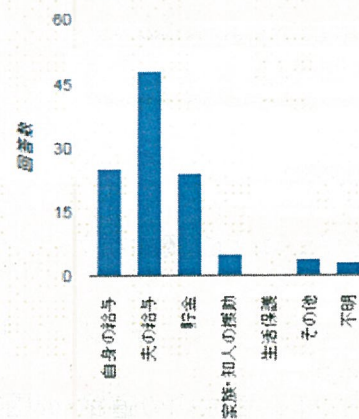
子供



ひと月の生活費



生活費の財源



(コメント抜粋)

★8割以上の世帯が県内の避難先に住民票を移しているが、関東からの避難者の多くは被災証明や罹災証明を持たない「自主避難」であり、母子避難であっても「母子世帯」でないため、公営住宅や生活費、医療費の支援は限られる。